

新生児聴覚検査費用の一部を助成します

～雲南市新生児聴覚検査費用助成制度のご案内～

雲南市では令和2年4月1日から新生児聴覚検査費用の一部を助成しています。

❖**新生児聴覚検査とは**❖ 出産後、産科医療機関で入院中などに行われる耳の聞こえの検査です。赤ちゃんがぐっすり眠っているときに、小さな音を聴かせその際の反応波形を判定します。痛みや副作用もなく、安全に行うことが出来ます。聞こえにくさを早期に把握し、適切な対応をすることで、その後の言葉の発達や、より良いコミュニケーションの獲得につながると言われています。

❖対象者❖

聴覚検査実施日に雲南市に住所を有している新生児の保護者

❖対象となる検査❖

聴性脳幹反応検査（AABR）、耳音響放射検査（OAE）等

❖助成額❖

新生児聴覚検査に要する費用のうちの2分の1

※ただし、3,000円を上限とします。

❖助成回数❖

新生児1人につき1回

❖申請方法❖

新生児聴覚検査を受診後、雲南市役所こども家庭支援課または各総合センター市民福祉課へ助成の申請を行ってください。（詳細は裏面をご覧ください。）

※申請期限は、検査実施日から1年以内です。

❖申請時に必要なもの❖

- ・雲南市新生児聴覚検査費用助成金交付申請書（窓口にあります。）
- ・医療機関等の発行した聴覚検査費に係る領収書及び明細書
- ・聴覚検査の実施が証明できる書類又は新生児聴覚検査実施済証明書（様式第2号）
- ・母子健康手帳 ・振込先のわかるもの（通帳等）

❖お問い合わせ❖

雲南市役所こども政策局 こども家庭支援課
＜雲南市こども家庭センター＞
〒699-1392 雲南市木次町里方 521 番地 1
TEL：0854-40-1047
FAX：0854-40-1079



新生児聴覚検査費用助成申請の流れ

～新生児聴覚検査にかかった費用を助成します～

令和2年4月1日より適用

助成対象者：雲南市に住民登録を有する新生児の保護者

雲南市役所 こども家庭支援課

1. 出生後、入院中又は外来で新生児聴覚検査を受診する。

- ・妊娠届出時にこの助成制度について概要・手順をご説明いたします。
- ※検査実施後「検査実施日」、「検査方法（ABR・OAE等）」、「検査結果」を母子健康手帳のP18へ記載してもらってください。

2. 領収書と新生児聴覚検査を受診したことがわかる書類を受け取る。

申請の際、領収書及び明細書と新生児聴覚検査の検査を受診したことが分かる書類が必要です。病院等で受け取り、大切に保管ください。

（新生児聴覚検査の検査を受診したことが分かる書類の例）

- ・新生児聴覚検査の記載がある領収書及び明細書
- ・新生児聴覚検査の結果表 ※実施日が記載されていること。
- ・新生児聴覚検査実施済証明書 ※様式はホームページからダウンロード可能です。
※医療機関等で記入してもらってください。
- ・新生児聴覚検査の実施日と検査の結果が記載された母子健康手帳（P18）の写し
※必ず検査実施医療機関で記入してもらってください。

3. 健康推進課または各総合センターで申請書を提出する

- 窓口において、『雲南市新生児聴覚検査費用助成金交付申請書』を記入してください。
- 領収書及び明細書、新生児聴覚検査を受診したことがわかる書類、母子健康手帳、振込先のわかるもの（通帳等）をお持ちください。
- 申請期限は、検査実施日から1年以内です。
- 提出のあった申請書に基づき、こども家庭支援課にて提出書類の内容等を確認した後、対象者へ決定通知書及び請求書を送付します。

4. 請求書を提出する。

- 提出のあった請求書に基づき、対象者へ助成金を口座振込でお支払いします。
申請から1～2か月後くらいに振り込みます。
- 支払い日等のお知らせは、後日、こども家庭支援課から通知（郵送）します。

ぜひこの助成事業を活用し、新生児聴覚検査を受診しましょう！